北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	内胸リンパ節転移を有する乳房全摘後乳がんに対する放射線治療における、三次元原体照射と強度変調回転放射線治療のシミュレーションスタディ (B25-026)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部放射線科学「放射線腫瘍学」 教授 石山博條
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	他の研究機関はありません。
本研究の概要・背景・目的	乳がんの治療において、放射線治療は生存率の改善や再発率の低下に寄与していますが、一方で有害事象として心疾患や肺炎が問題視されています。本研究では、乳房全摘術後の放射線治療について、照射方法の違いによる各臓器と治療部位の線量指標を従来手法と新規手法で比較します。その結果を解析・検討し、より有効性が高く有害事象の少ない照射方法を提案することを目的として行います。
調査データ 該当期間	2015年04月01日から2025年03月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	上記期間内に当院にて乳房全切除術後放射線治療を受けた乳房全摘術後の方
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 治療のために撮影したCT画像や同時期に撮影したCT・MRI画像を利用します。 2015年04月01日から2025年03月31日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日： 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は、一般研究費を使用します。 研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としま

せんで、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属・職位：医学部放射線腫瘍学 講師

担当者：中野 正寛（ナカノ マサヒロ）

電話：042-778-8111

備考